

香川大学教育学部からの出前講座⑩（2年） を実施しました



2月19日、香川大学教育学部から高木由美子先生をお招きし、「教職を知るー中学校生活」という題で、教育創造コースの2年生にご講義いただきました。昨年3月まで香川大学教育学部附属坂出中学校長をされていたので、そのご経験を基に、附属坂出中学校の1年間の行事、教員の一日・校長の一日、総合学習CANについて、校内研修について等、多岐にわたってお話していただきました。

国際交流で外国の方と交流する機会は、コミュニケーション力をつけるのに大切な活動だと思った。

グローバル化がもっと進みネットワークも強化された未来で、生徒の意志を尊重した授業がもっと増えたらいいな。

様々な仕事について詳しく知れる講座は、すごく刺激になるなあと思いました。



クラスでのイベントをたくさんして、明るいクラスを作りたい。

附属中学校だけでなく公立の学校でも積極的に主体的な学びが行える環境を整えば、地域発展にも貢献できるのでは？

先生方の部活動の希望について、校長先生が決定していると知り、大変な業務だなと思いました。

自分が教師になった時に、生徒に一つでも何か印象に残るような行事を作ってあげたい。

僕は将来中学校の教員になりたいと考えています。今日お話を伺い、改めてその気持ちが強くなりました。今日は、ありがとうございました。

